

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：06 安全で強靱な水道の持続

施 策：01 安全な水道水の供給

施策担当職・氏名 水道整備課 総括主査 田村範夫

1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

水道原水の水質保全、適切な浄水処理、管路内及び給水装置における水質保持を徹底し、市民がいつでもおいしい安全な水を得ることができる水道を目指します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合 単位 %	68.1	70 70.8	71 -	72 -	73 -	73.5 -	A 50.0	
2	幸福 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 %	74.2	75 72.3	75.7 -	76.4 -	77 -	77.7 -	D △54.3	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	6270 基幹水道施設整備事業 配水池貯留能力 単位 日	目標値 実績	0.87 0.85	0.87 0.85	0.87 0.85	0.87 0.85	0.87 -	0.87 -
2	6272 老朽水道施設更新事業 浄水機能の低下による障害や水質事故数 単位 件	目標値 実績	0 0	0 0	0 0	0 0	0 -	0 -
	単位	目標値 実績						
	単位	目標値 実績						
	単位	目標値 実績						

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：06 安全で強靱な水道の持続

施 策：01 安全な水道水の供給

施策担当職・氏名 水道整備課 総括主査 田村範夫

2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・姥屋敷水源、柳沢水源に加え岩手山水源の有効活用を図り、安全でおいしい水の供給に努めました。 ・配水池貯留能力を高め、いつでも安全な水を供給するための柳沢高区第2配水池築造は平成32年度の整備をめざし、今後多角的な検討を継続していきます。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <p>安心・安全な水道水を供給するため、基幹水道施設の整備と老朽施設の更新を実施します。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <p>取水、浄水、水質管理などの機能を保持するため、老朽化した水道設備、機器等を更新し、安全な水道を供給しました。また、水質に係るリスク管理を効率的に実施するため、「水安全計画」を策定し、今後も適正な水質管理を行うためにその運用を継続していきます。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
社会環境の変化はありません。	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
見直す必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>地下水と表流水（河川水）の取水の在り方については、今後の施設の維持管理や水需給予測及び緊急時の対応など多角的に検討していく必要があります。また、配水池貯留能力の強化をはじめ新規整備についても将来を見越した効率的な整備に努める必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>新たな施設整備、老朽化施設（設備・機器など）の更新は今後のアセットマネジメントや水安全計画及び水需給予測などを基本にダウンサイジング、スペックダウンなど将来を見越した効率的な更新に努める必要があります。</p>	

